

TOTO



化粧鏡

LMD520E型・LMD700E型

商品の機能が十分に発揮されるように、この説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1) 安全上のご注意


- 取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
 - この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
- 使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。


■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

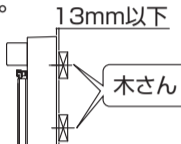
	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。		! は、必ず実行していただく「強制」内容です。
---	----------------------	---	-------------------------

警告

-  **浴室など湿気が多い場所へ設置しない**
漏電により感電するおそれがあります。
- 電源コードを傷つけない**
漏電および火災の原因になります。

警告

- 電源はAC100Vを使用する**
AC100V以外を使用すると過電流による火災の原因になります。
- 水道・電気工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者・指定業者」が行う**
火災や感電および水漏れの原因になります。
-  **鏡固定用ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強する**
化粧鏡が落下し、けがをするおそれがあります。
- 取り付け後、全てのねじが確実に固定されていること、ゆるみがないことを確認する**
商品が落下し、けがをするおそれがあります。



13mm以下
木さん

注意

-  **照明カバーは確実に取り付ける**
落下してけがをするおそれがあります。

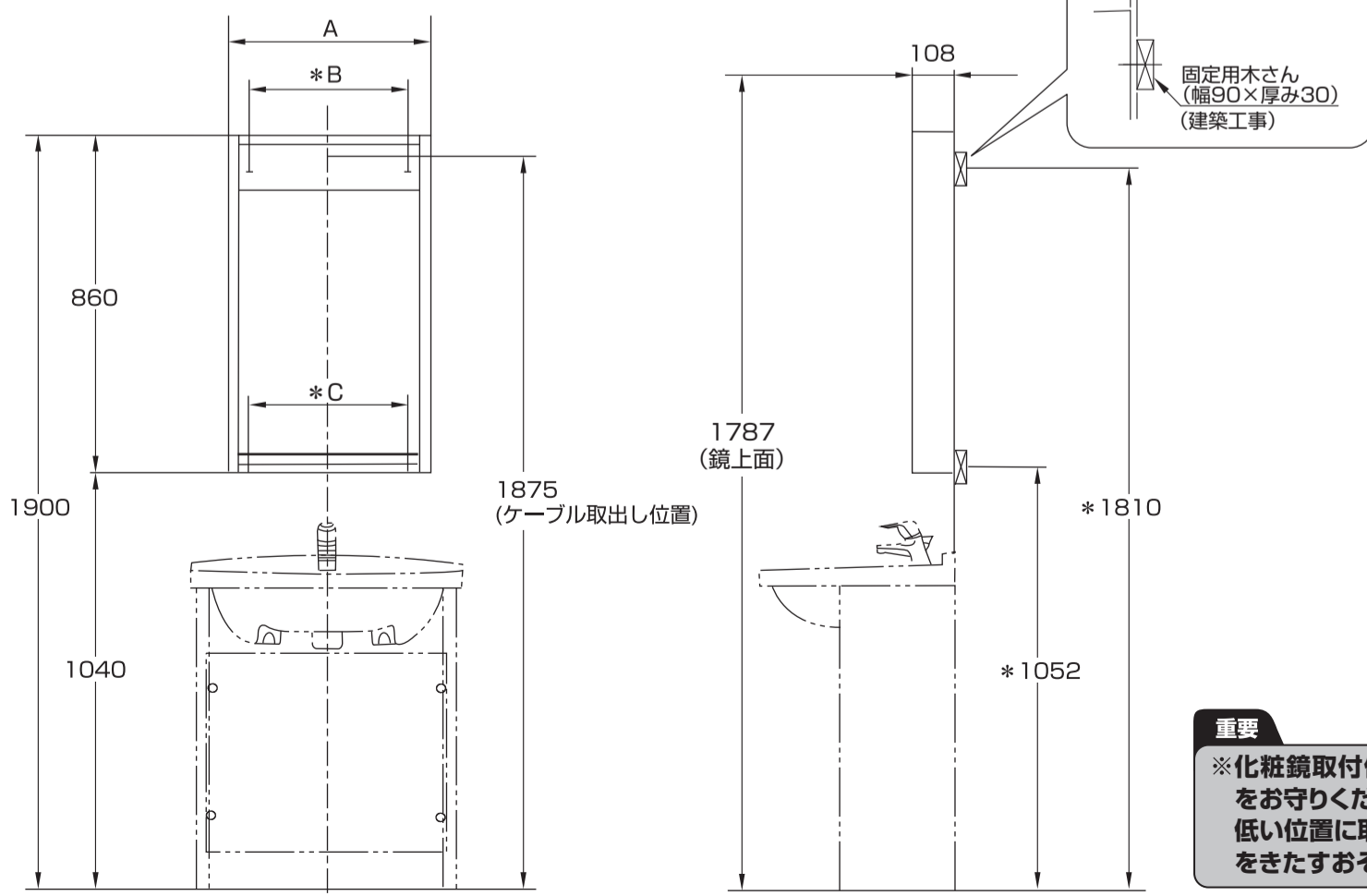
2) 設置寸法

※化粧鏡にはスイッチが付いておりませんので別途設けてください。

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 図は化粧鏡LMD520E型です。その他の機種は、外観形状が異なります。
- 下記の位置にケーブルを取り出しておいてください。(ケーブル取り出し長さ 250mm)
- *は木ねじ位置です

※化粧鏡の取り付けは、商品上端から150mm空間を設けてください。

商品品番	A	B	C
LMD520E型	520	340	400
LMD700E型	700	520	580



重要

※化粧鏡取付位置については左記設置寸法をお守りください。低い位置に取り付けると水栓の使用に支障をきたすおそれがあります。

3) 付属部品明細

名称	数量	
	LMD520E	LMD700E
壁固定用木ねじ (φ4.5×50)	4本	4本
固定金具	2個	2個
化粧ねじ	2本	2本
化粧キャップ	—	1個
取扱説明書 (保証書付き)	1冊	1冊

4) 設置上のご注意

- 湿気が多い場所では、感電および木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。特に浴室内には、設置しないでください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。
- 鏡を置く場合は、床に必ず緩衝剤（ダンボールなど）を敷いてください。

5) 取り付け条件

• 化粧鏡を取り付ける壁面はクロス貼りなどの仕上げをする

※三方壁に設置する場合は、商品間口に対して片側5mm以上のクリアランスを確保してください。更に、ドア枠、額縁、幅木のチリを考慮してから壁仕上げ寸法を決めてください。

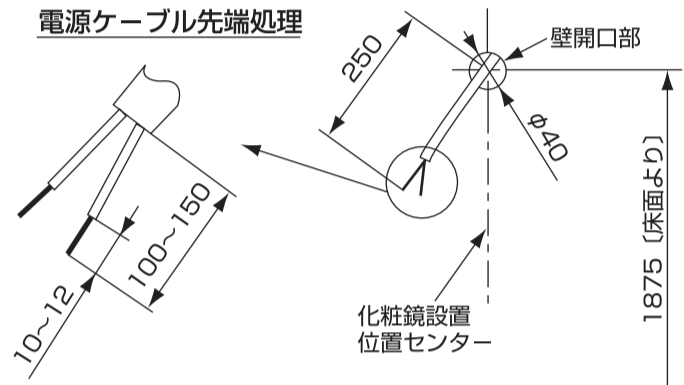
⚠ 警告

- 化粧鏡は必ず壁に設置する(窓の前などに設置できません。)
 - 化粧鏡の壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れる
(木さんを使用せず、下地材を合板とする場合は、設置壁の全面に厚み12mm以上のJIS規格品の合板を強固に取り付けてください。)(建築工事)
- ※コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじに合ったプラグ(引き抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込んでおいてください。プラグは壁固定用ねじに合わせて現場にて準備してください。(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。)
- 商品が落下し、けがをするおそれがあります。

電気工事

- あらかじめ電気工事業者様にお願いして下図のように電源ケーブルを取り出しておいてください。

※取り出し位置は設置寸法を参照してください。



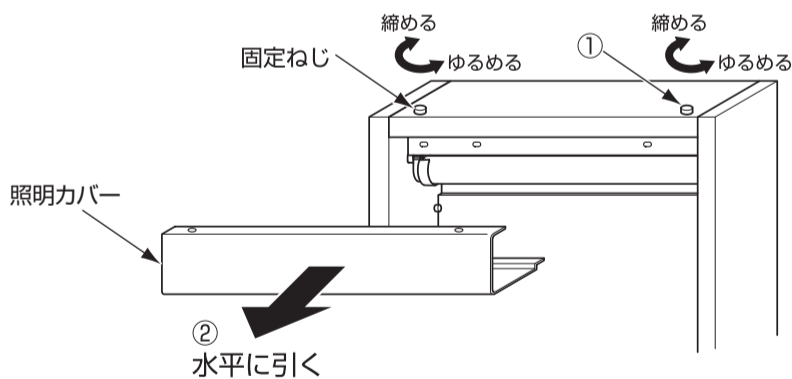
⚠ 警告

- ⊘ 電源コードを切断して、電源ケーブル(VVF)を直接つながない
禁止 発火・火災の原因になります。
- ! 配線する工事は、関連する法令・規定に従って、必ず電気工事士の「有資格者」が行う
必ず実行 正しい作業を行わないと、ショート・感電・火災の原因になります。

6) 化粧鏡の取り付け手順(番号順に取り付けてください。)

① 照明カバーの取り外し

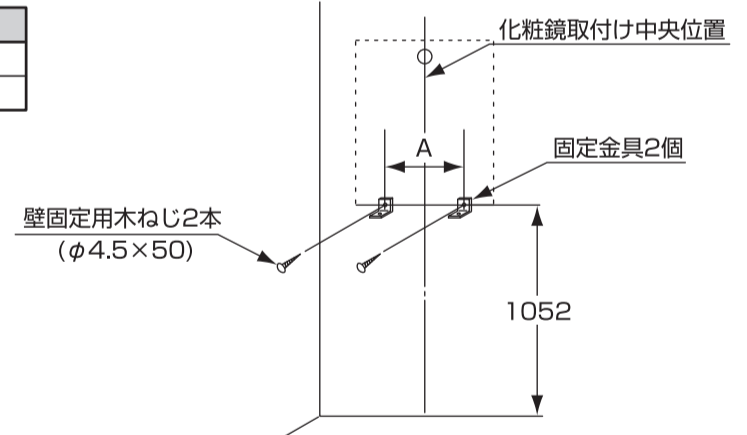
- ① 照明カバーを片手で支えて化粧鏡本体上部の固定ねじを左に回しゆるめてください。
※照明カバーの落下にご注意ください。
- ② 照明カバーを両手で持って水平に引いて外してください。



② 固定金具の取り付け

- 固定金具を下図の位置に付属の壁固定用木ねじで固定してください。

商品品番	A寸法
LMD520E	400
LMD700E	580



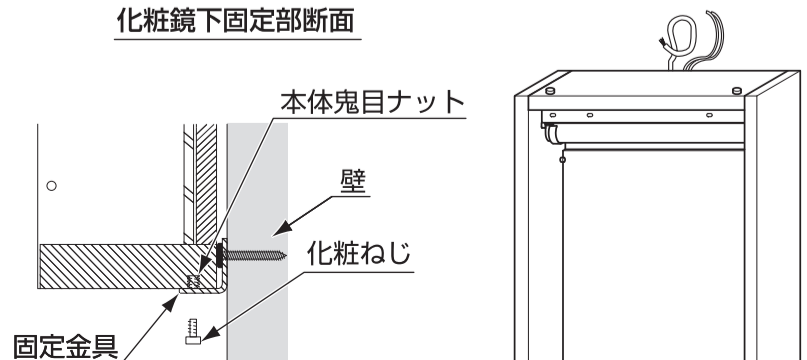
③ 電源ケーブルの取り出し

- 化粧鏡を固定金具の上のせて固定金具と本体鬼目ナットの位置を合わせて付属の化粧ねじ(2本)で仮固定してください。
- 壁開口部よりでていた電源ケーブルと化粧鏡のコネクター付きコードを化粧鏡上部に取り出しておいてください。

⚠ 警告

- ! 化粧鏡を仮固定している時は化粧鏡が落下しないように注意しながら作業を行う
必ず実行 化粧鏡が落下し、商品の破損や、けがをするおそれがあります。

化粧鏡下固定部断面

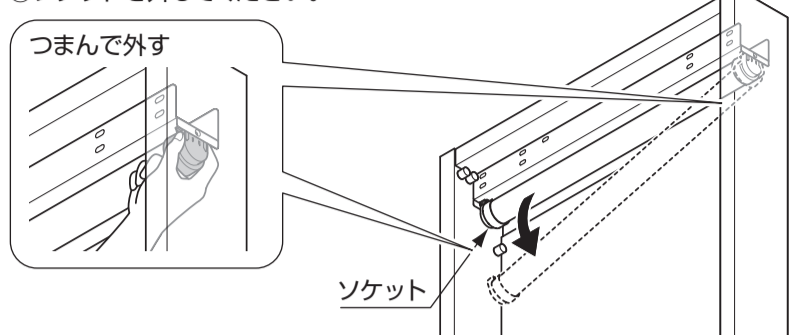


裏面に続く➡

6) 化粧鏡の取り付け手順(つづき)

4 化粧鏡の壁固定

- ①照明には、外れ防止のためのテープが貼り付けてありますので、必ず取り除いてください。
※テープがはがしにくい場合は、ソケットを外した後に取り外してください。
- ②ソケットを外してください。



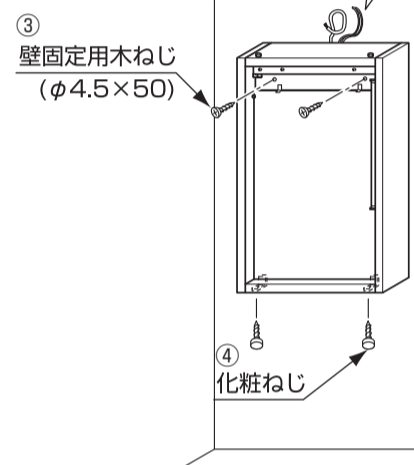
- ③化粧鏡の上部を付属の壁固定用木ねじ(2本)で所定の位置に固定してください。
(LMD700E型は木ねじ固定後、右側の棚部に付属の化粧キャップ(1個)を取り付けてください)

重要

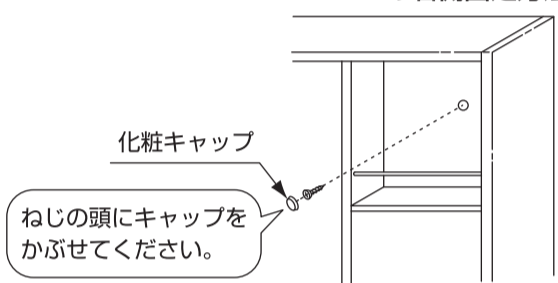
※壁とのすき間が大きい場合は、化粧鏡の裏面にライナー(現場調達)を入れてください。

- ④化粧鏡下部の固定金具と付属の化粧ねじを本固定してください。
- ⑤ソケットを取り付けてください。
※パチンと音がするまで
- ⑥照明カバーを取り付けてください。
※照明カバーを取り外した逆の手順で取り付けてください。

※電気コードをはさんで固定しないよう注意してください。



<LMD700Eの右側固定方法>



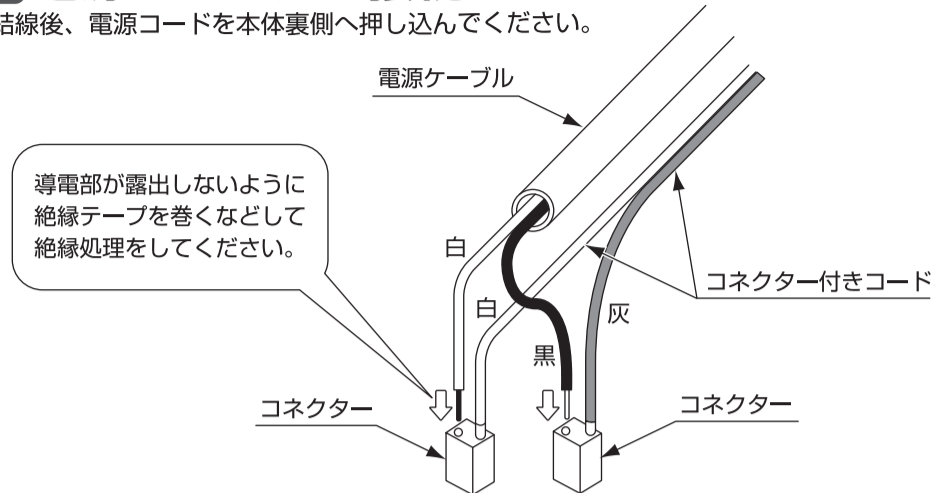
警告

❗ **取り付け後、全てのねじが確実に固定されていることを確認する**
必ず実行 商品が落下してけがをするおそれがあります。

※必ず「有資格者」が行ってください。

5 電源ケーブルの接続

- 結線後、電源コードを本体裏側へ押し込んでください。



警告

❗ **配線する工事は、関連する法令・規定に従って、必ず電気工事士の「有資格者」が行う**
必ず実行 正しい作業を行わないと、ショート・感電・火災の原因になります。

7) 取り付け完了後の確認と清掃

☑ **確認1** 商品が壁に確実に固定されていますか？

☑ **確認2** 照明が点灯しますか？

☑ **清掃** 汚れは付いていませんか？

(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)

- ①ぬれた布をかたくしぼってふき取る
- ②次に、水を湿らせた布に少量の中性洗剤を付けてふき上げる
- ③仕上げに、からぶきをする

重要

※有機溶剤(シンナー・アセトンなど)の使用は表面の変色・変質の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

☑ **その他** 直射日光にさらされてませんか？

直射日光にさらされる場合…必ずカーテンなどで遮ってください。